

指定管理導入施設実績評価シート(平成28年度)

		施設所管課	市民部 戸籍住民課																					
施設名	大津市斎場(大津聖苑・志賀聖苑)																							
指定管理者	五輪・日本管財グループ																							
指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日																							
指定管理料	年額 80,900,000円(平成28年度)			(総額 404,500,000円)																				
設置目的	市民への低廉で安心な葬儀の提供																							
業務内容	葬儀ホールを付属する火葬施設の管理運営																							
主な成果 (自主事業含む)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">使用料収入</td> <td style="width: 10%;">目標</td> <td style="width: 10%;">102,000,000 円</td> <td style="width: 10%;">⇒</td> <td style="width: 10%;">実績</td> <td style="width: 10%;">106,300,000 円</td> </tr> <tr> <td>ホール稼働率</td> <td>目標</td> <td>60 %</td> <td>⇒</td> <td>実績</td> <td>49.8 %</td> </tr> <tr> <td>火葬件数</td> <td>目標</td> <td>3,015 件</td> <td>⇒</td> <td>実績</td> <td>3,185 件</td> </tr> </table> <p>【主な自主事業実施による成果】 「大津市斎場葬儀プラン」による葬儀ホールの利用の増加 275件 13,914,000円 骨壺販売…年間売上1,568,000円、喫茶スペースの貸出</p>						使用料収入	目標	102,000,000 円	⇒	実績	106,300,000 円	ホール稼働率	目標	60 %	⇒	実績	49.8 %	火葬件数	目標	3,015 件	⇒	実績	3,185 件
使用料収入	目標	102,000,000 円	⇒	実績	106,300,000 円																			
ホール稼働率	目標	60 %	⇒	実績	49.8 %																			
火葬件数	目標	3,015 件	⇒	実績	3,185 件																			
総合評価	I ~ IVによる総合評価 A (優良)	総合評価コメント 発煙問題が起きたものの、これを契機に指定管理者として業務を見直し、緊急時連絡体制、マニュアルの再整備、さらに自主修繕で大津・志賀両聖苑の館内外に発煙対策として煙害確認用モニタを増設した。自主事業で行った大津市斎場葬儀プランの実施により、葬儀ホールの利用率が上がり、増収に繋がっただけでなく、市民への低廉で安心な葬儀の利用普及にも貢献している。利用者への応対も問題なく、概ね適切かつ良好な事業運営ができている。																						
I 実施体制	評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項																	
施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。 職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。 職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。 法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。 個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。 管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。 連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。 緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書	A (優良)	設置目的の理解を深め管理運営に努められた。	A (優良)	設置目的に沿った適正な管理運営を行っている。																			
	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	A (優良)	職員配置には問題なく有資格者、経験者を確保。出勤状況・勤務形態・労働条件は適正である。マルチ受付方式と障害者雇用は課題。	B (良好)	事業計画書に沿った有資格者を配置し、利用者応対に配慮したシフト制により勤務を行っている。但し、障害者雇用の促進には再考の余地がある。																			
	事業計画書、事業報告書、研修資料等	A (優良)	毎月末全体会議を行い業務上の問題点を整理、翌日からの実践に反映させた。	A (優良)	月末会議の他、火葬業務の研修も行えている。																			
	仕様書、関係書類等、実地調査	A (優良)	法令・条例を遵守した。	A (優良)	適法に処理できている。																			
	協定書、管理办法（実地調査）	A (優良)	適切に行った。	A (優良)	適切に処理できている。																			
	日報、点検結果等関係書類、実地調査	A (優良)	業務日誌は適切に整備・保管し点検結果・修繕記録は適切に記録・保管した。	A (優良)	業務日誌記録の保管、点検結果や修繕履歴の記録は適切にできている。																			
	事業計画書、事業報告書等関係書類	A (優良)	週一回の担当課訪問以外に電話にて連絡・報告した。計画書・月次等報告書の提出・内容は適正である	A (優良)	業務見直しにより、市との連絡調整を密に行うよう改善されている。報告書の提出も適正である。																			
	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	発煙時は2回とも地元からの第一報で発覚、その後行政含め発煙時の連絡体制を整備、職員に周知した	B (良好)	発煙後、緊急時の連絡体制、マニュアルの見直しが行われ、改善を早期に行っている。																			
	《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】			A (優良)		A (優良)																		

指定管理導入施設実績評価シート(平成28年度)

特記事項等 (課題・成果)	<p>【指定管理者】 7月・9月に発煙問題を起こし地元を始め行政にもご迷惑・ご心配をお掛けしました。申し訳ありませんでした。以降、研修等により発煙の対策を講じ再発防止に努めています。また発煙時緊急連絡体制を担当課・地元と整備を致しました。合わせて施設の老朽化に対応すべく新型炉の提案をさせて頂きました。</p> <p>【施設所管課】 大津市斎場葬儀プランの実施の影響等により、低廉で安心な葬儀の普及ができている一方、事業計画書と実績の収支に差異が生じているため、次年度は計画書の見直しを行うべき。施設老朽化に伴う修繕には、予算措置でき次第対応していきたい。</p>
------------------	--

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

